

Weekly 原油情勢

改定幅予想

▼0.5～▲0.5

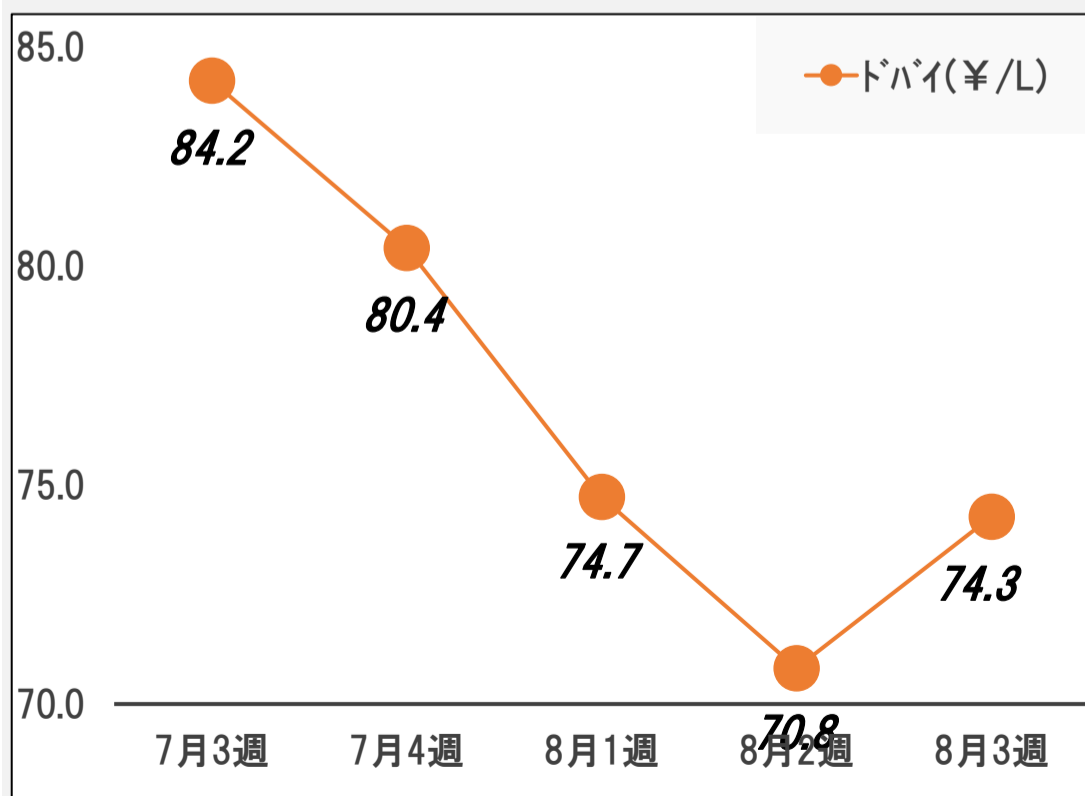
8月3週(8/13～8/19)トピックス

原油相場は反発。米国で原油需給の緩和感が台頭。ただ中国の景気減速が懸念されているため、相場の上げ幅は大きくない。

過去トピックス

- 7月2週▼ 原油は下落、中東の地政学的リスクの後退が意識されて原油相場の重石となっている。ただ、エネルギーの供給不安から下げ幅は限定的。
- 7月3週▼ 原油は下落。足元はその動きが一服し、利益確定から原油も売られている。米国の政治情勢次第だが、金融市場が落ち着き、原油も小動きで推移する。
- 7月4週▼ 原油は反落、米原油在庫は事前予想を上回り大幅に減少。中国の需要減退と、イスラエルとハマスの停戦協議の進展が、原油価格に強く下方圧力を加えている。
- 8月1週▲ 原油は続落。中東情勢の緊迫感が緩和している。中東の地政学的リスクが和らいでいる。今週は補助金の減額で上げ予想。

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
7月3週	7/16～7/22	84.5	158.6	84.2	-2.9
7月4週	7/23～7/29	82.1	155.8	80.4	-3.8
8月1週	7/30～8/5	79.8	153.1	74.7	-5.7
8月2週	8/6～8/12	76.4	147.5	70.8	-3.9
8月3週	8/13～8/19	79.4	148.8	74.3	3.5

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

